

平成21年8月19日

柏一丁目地区まちづくり推進協議会 設立趣意書

柏商業はここ数年の官民一体となった活性化事業の推進により常磐沿線では群を抜いた元気な街になりました。しかし、実態はどうでしょうか。確かに柏駅周辺の歩行者通行量は非常に多いものがあります。国土交通省発表の公示価格においても、周辺地域に比べて高い数値を示しておりますが、このままの状態を維持することは可能でしょうか。答えはかなり難しい現況にあると言わざるを得ません。

昨秋の「リーマンショック」以来、世界経済はもとよりわが国の経済発展にも翳りが兆しております。一方で国内地方都市のほとんどは、周囲にできた大規模商業施設の影響もあって中心市街地でさえ【シャッター通り】と化しているのが現状です。その中であって柏市は、中心市街地がまだ勢いを保っている数少ない街のひとつではありますが、このまま再投資も行なわず街の整備を怠るならば、いずれ他の地方都市と同様の道を辿ることは間違いありません。

しかし私たちは権利者としてこの街の価値を守り高め、子々孫々これを伝えていく義務があります。100年後、なおも首都圏の中で柏市がその価値を失わず繁栄しているためには、今こそ私たちが、これから何をしなければならぬかを考えるときではないでしょうか。

昭和48年に柏駅前再開発事業が行なわれてから36年が経過し、時代とともに人々が中心市街地に求めるものも変わってきました。これまで国や市といった行政主導で行なわれてきた【まちづくり】に、私たちも共に考え、参画していく時代であると考えております。

柏二番街商店会では昨年「柏二番街まちづくり協定」を制定し来街者にとって環境の良い商店街を目指しており、自らの商業環境は自らが作りあげる考えの下、先般行われた通常総会において「柏一丁目地区まちづくり推進協議会（仮称）」設立を提案し承認を頂きました。この、二番街商店会を中心とした柏一丁目地区に権利を有する方々と、これからの街づくりを考え具体的ハード計画を推進するために、本協議会を設立致したいと考えておりますのでご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

平成21年8月19日

(仮称) 柏一丁目地区まちづくり推進協議会

設立準備委員長 石戸 新一郎

委員 石戸 義行

委員 島田 信雄

委員 古館 百合子